



奈良県感染症情報

令和5年 第34週(8月21日～8月27日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

新型コロナウイルス
感染症増加中!

今週の概要

- 新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう
- 小児科外来情報

◆定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	19.27	(18.60)	➔	↗	➔	➔
2	感染性胃腸炎	3.26	(2.97)	↗	↘	↗	↗
3	A群溶連菌咽頭炎	1.35	(1.41)	↘	↗	↓	↘
4	咽頭結膜熱	1.15	(1.50)	➔	↑	➔	↘
5	インフルエンザ	1.13	(0.84)	↑	↑	↗	↗

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➔**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆県内概況◆

第34週の定点当たりの報告数は、新型コロナウイルスが19.27で依然増加が続いています。また、インフルエンザも流行期入りの指標とする「1」を超え、増加しています。咽頭結膜熱は1.15で減少傾向にありますが、まだ高い値で推移しています。基本的な感染予防を心がけ、体調の変化に注意しましょう。

感染予防には、こまめな手洗いや咳エチケット、規則正しい生活(バランスのとれた栄養、睡眠時間を十分にとるなど)を心がけましょう。

◆新型コロナウイルスの特徴を踏まえた自主的な感染対策を心がけましょう◆

「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用」が

3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断に有効です。

◆小児科外来情報◆

北部地区(田中小児科医院)

COVID-19は依然として多い。アデノウイルス感染症が保育園で流行している。

咳を伴う発熱児ではRSウイルス、hMPVの陽性例が見られた。ヘルパンギーナは減少傾向にある。

インフルエンザ、溶連菌感染症は無かった。

ユッケを食した小学生の感染性胃腸炎(原因菌は検査中)があった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19例が増加。家族内感染例が多くやはり感染力はやや強い様子。

無症状の例もある。親等から感染の新生児・乳児例もあるが殆ど軽症に経過。

hMPV感染も流行、乾性咳嗽が強い。RSは減少した。

アデノ陽性例も続いて見られる。

感染性腸炎も流行、嘔吐少なく水様下痢が主で経過は短期。

ヘルパンギーナ、手足口病などは見られなかった。

インフルエンザはなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19の流行は続いている。普通感冒症状が大部分だが、一部症状遷延例もいる。

RSウイルスは減少、ヒトメタニューモウイルス感染症は増加している。

ヘルパンギーナはほとんどみられなくなった。インフルエンザAの小流行がみられている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 34 週 8 月 21 日 ~ 8 月 27 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	62 (1.13)	14 (0.79)	14 (0.79)	11 (0.82)	10 (2.50)	6 (1.00)	
新型コロナウイルス感染症	1060 (19.27)	175 (12.50)	301 (21.50)	225 (20.45)	230 (23.00)	129 (21.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	8 (0.24)		1 (0.11)	2 (0.29)	4 (0.67)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	39 (1.15)	3 (0.33)	8 (0.89)	6 (0.86)	21 (3.50)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	46 (1.35)	6 (0.67)	15 (1.67)	9 (1.29)	15 (2.50)	1 (0.33)	
感染性胃腸炎	111 (3.26)	14 (1.56)	18 (2.00)	13 (1.86)	60 (10.00)	6 (2.00)	
水痘	2 (0.06)			1 (0.14)		1 (0.33)	
手足口病	9 (0.26)	3 (0.33)	2 (0.22)		4 (0.67)		
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)					
突発性発しん	9 (0.26)	3 (0.33)	1 (0.11)	2 (0.29)	3 (0.50)		
ヘルパンギーナ	12 (0.35)	4 (0.44)	4 (0.44)	1 (0.14)	2 (0.33)	1 (0.33)	
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	7 (0.70)			6 (3.00)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎	2 (0.33)				2 (2.00)		
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山1、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(奈良市2)
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1) 日本紅斑熱1件(中和1)
5類感染症	

❖ 第 34 週のトピックス ❖

◆IASR 44(8), 2023【特集】ポリオ 2023現在(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/polio-m/polio-iasrtpc/12211-522t.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	2	1	1	2	1		1	2	2	5	8	5	2	1	2	1		31	4526
	女		1		2	1	3					2	2			5	3					31	3857
新型コロナウイルス感染症	男	12	12	8	10	10	4	10	10	8	10	8	38	23	43	45	44	49	41	41	30	456	4071
	女	6	10	16	10	11	7	12	6	10	6	9	43	22	62	63	68	87	57	60	39	604	4793
RSウイルス感染症	男	2		2																		4	1043
	女	1	1	1	1																	4	886
咽頭結膜熱	男		1	2	7	4	6	3														25	291
	女			3	3	3	2	2				1										14	225
A群溶連菌咽頭炎	男			1	4	6	3	3	1	3	2	4										27	723
	女			1	1	1	5	1	6	1	2											19	553
感染性胃腸炎	男		2	11	10	9	3	3	3	2	2	1	7	2	4							59	3193
	女	1	6	6	5	3	3	3	9	4	4		2		6							52	2608
水痘	男						1						1									2	55
	女																						36
手足口病	男	1		4					1													6	180
	女			2							1											3	133
伝染性紅斑	男				1																	1	5
	女																						6
突発性発しん	男		1	2					1													4	174
	女		1	4																		5	131
ヘルパンギーナ	男			3				1														6	840
	女		1	1	1	1	2															6	689
流行性耳下腺炎	男							1														1	13
	女									1												1	17
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						3
流行性角結膜炎	男				1								1	1								4	82
	女				1											2						3	88
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男	2																				2	3
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R5 ▲ R4 □ R3 〻 過去10年平均

